



## 校章の由来

六角形の星と宮城県の宮で構成されている。

星は水産の水を表現したもので、全地域にはばたく水産健児の意気を示したもので、大正初期に制定されたものである。

## 校訓

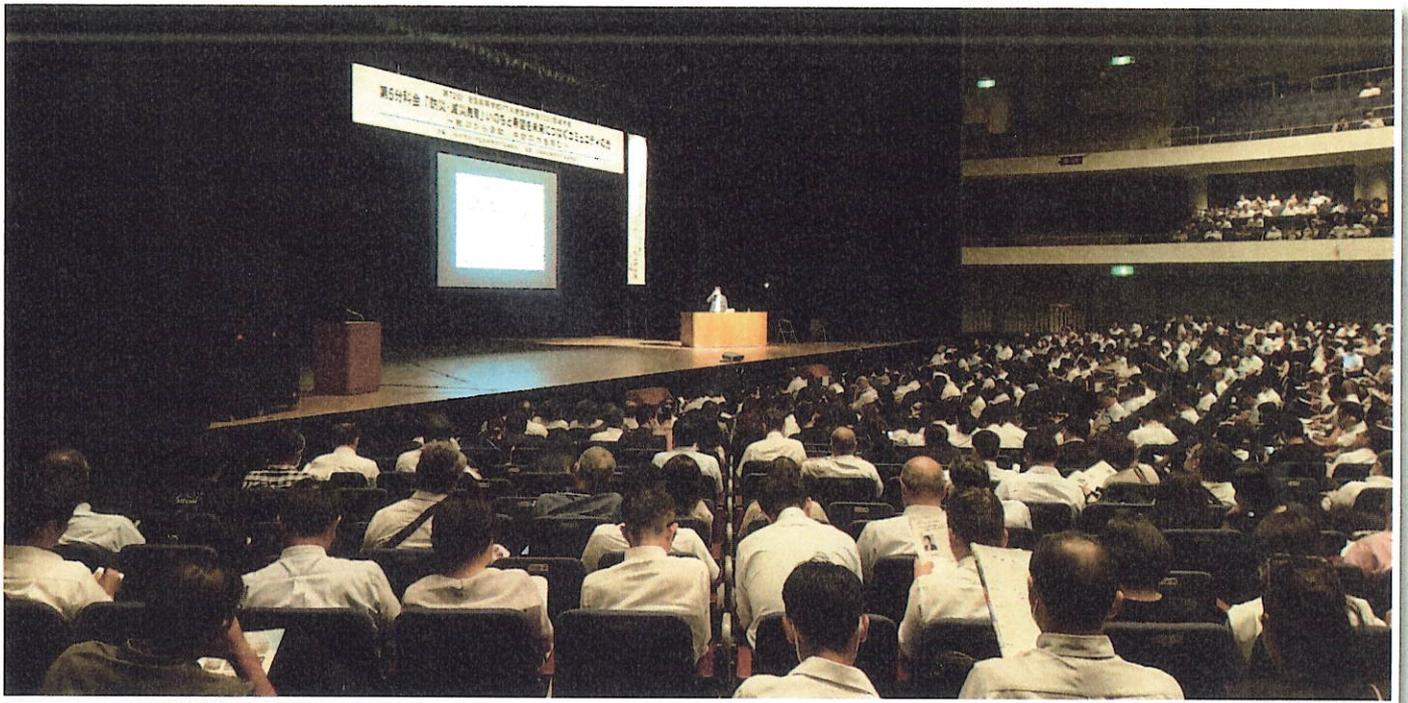
向洋三心  
尚志  
創造  
力行

## 校歌

鼎が浦に 生いたちて  
建学ここに 幾星霜  
久遠の歴史 固めつつ  
海の文化の 象徴と  
湾頭高く 輝ける  
おお 気仙沼向洋高

望めば遠し 太平洋  
金波は踊る 海の幸  
科学の力 傾けて  
宝庫開かん 使命こそ  
我等が担う 誇なる  
おお 気仙沼向洋高

世界にひびく 水産の  
誉れを挙げん 我等なり  
暖流遙か 南より  
盛り上り来る 八百潮の  
高鳴ることく 讃えなん  
おお 気仙沼向洋高



第72回全国高等学校PTA連合会2023宮城大会（第5分科会）  
仙台サンプラザホール

## 普通の日常が大切



PTA会長 村上 真人

皆さんこんにちは、PTA会長の村上真人です。

本年度、PTA会長という大役を務めさせて頂くことになりました。

やっとコロナも5類に移行し、子供たちにとって、普通の高校生活がスタートしました。向洋生の皆さんは、今まで大きな不安やストレスを抱え、日々の学校生活を送ってきたことでしよう。これからは、今まで失ってきた分の大切な時間を、有意義に過ごして欲しいと願っております。私たちPTA役員一同、校長先生をはじめ学校に携わる方々と、少しでもより良い学校にできるよう、微力ながら務めさせて頂いていきます。

向洋高校の先生方は、生徒のことを第一に考え、自らが前に進むように導いてくださいます。また、全ての生徒に手を差し伸べてくださいます。私の息子も学校が楽しく、生き生きしています。勉強はもちろん、社会人として羽ばたいていく子供たちの気持ちを成長させてくれる素晴らしい高校です。



私たちPTA役員は、日々、子供たちや学校のために陰ながら活動しております。保護者の皆様におかれましても、ご自身のお子様の学校での生活に関心を持っていただき、更にはPTAの活動にご理解、ご協力をいただけてすようお願い申し上げます。また、教職員の皆様、歴代PTA役員の方々が築き上げてきた、PTAの良き文化を途絶えさせぬよう力を合わせ盛り上げていきましょう！

PTAは楽しく！学校と共に！  
本年度もなお一層のご指導・ご支援賜りますようお願いいたします。

## 教えられないもの



校長 白幡 充

保護者の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。8月24日(木)に行われた全国高等学校PTA連合会大会2023宮城大会分科会では、本校PTAが事務局となり東北支部13校のPTA会員の皆様のご協力を賜り無事に第5分会を運営することができました。25日(金)の全体会では、これまでの素晴らしい活動が認められ本校PTAが全国表彰されました。お忙しい中、分科会の運営スタッフとしてご尽力いただいた皆様にあらためて感謝申し上げますとともに、全国表彰の栄誉を心よりお祝い申し上げます。

技能・技術を活用し、他と協働しながら課題を解決する力、そして、新たな価値を創造する力が求められています。このような力を育むため、本校においては質の高い授業・実習を行うことはもちろんのこと、高大連携事業による大学訪問やフィールドワーク、専門家を招いての講話・実習、産官学が連携した気仙沼学びのコンソーシアム主催の講演会やイベントへの参加、各種大会・コンテストへの出場など関係機関の協力を得ながら多様な学びの機会を提供しています。

さて、今回の全国高P連宮城大会の大会趣旨に「VUCA(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)時代」という言葉が記されています。これまでの価値観や経験値が通用しない時代であり、昨今の気候変動による自然災害、新型コロナウイルスの流行、日本における人口減少、世界の人口増加、雇用制度の変化、経済のグローバル化、生成AIの出現などVUCAの時代であることを身近に感じる出来事が次々と起こっています。このような時代を生きていく子どもたちには、学びで得た知識・

「経験を教えることはできない」、「完璧な人間なんていないから、誰でも必ずミスはしてしまいます。本当に強いチームというのは、ミスを立て直していけるチームなんだ」、NHK「奇跡のレッスン」でロッチेमリーンスの元監督、ボビー・バレンタイン氏はそう話しています。我々大人ができることは、経験の機会を与えること、ミスを恐れずに挑戦しろと背中を押すこと、そして、笑顔で見守ることです。家庭と学校が一つとなり、子どもたちの挑戦を支える環境づくりを進めてまいりますので、今後ともPTA活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

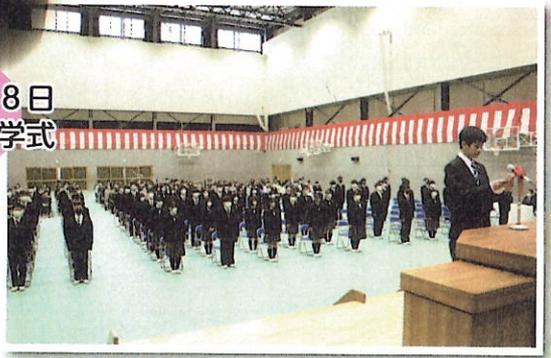


# 学校行事

4月22日  
PTA総会



4月8日  
入学式



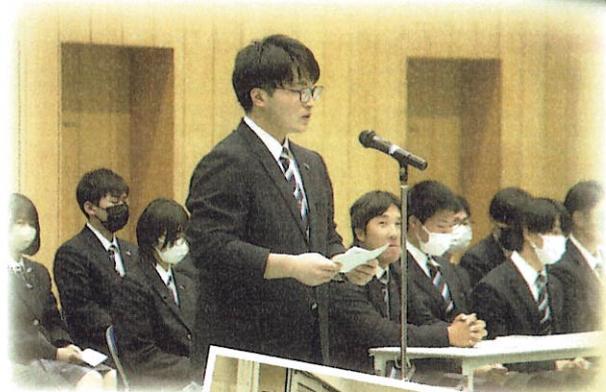
4月26日  
総体壮行式



5月11日  
本吉支部総体



5月24日  
生徒総会



6月3日  
VFC花の道



6月9日  
サンマ実習  
(S3)



6月21日  
防災学習

6月26日  
カッター実習 (S1, J1)



7月3日  
宮城丸体験乗船  
(S1, J1)



7月6日  
インターンシップ



8月1日  
若年者ものづくり競技大会

8月30日  
宮城大学見学 S2



※ ( ) は出身中学校名。団体競技については、3年生のみ掲載しています。

# 大会結果

## ヨット部

・男子レーザーラジアル級  
第4位 K3 三浦鉄成(津谷)  
※東北大会出場(男子レーザーラジアル級)  
K3 三浦鉄成(津谷)、S3 小山真門(面瀬)



## 相撲部

・団体リーグ 第5位  
・個人戦 80kg級 第3位 K3 渡邊流羽(松岩)  
100kg級 3位決定戦敗退 J3 高橋和虎(志波姫)  
※東北大会出場(団体、個人選手権、個人80kg級)  
J3 高橋和虎(志波姫)、K3 渡邊流羽(松岩)



部活動支援員  
熊谷文雄先生 79歳

## テニス部

・男子シングルス  
4回戦敗退 K3 伊藤大樹(唐桑)  
3回戦敗退 S3 伊東隼琉(唐桑)  
2回戦敗退 S3 吉田銀士(唐桑)、S3 軍司冬真(唐桑)  
K3 小山遼人(唐桑)、J2 鈴木大翔(気仙沼)  
K2 菊田嵩人(松岩)、J1 三浦成輝(階上)

## 女子シングルス

4回戦敗退 S2 小野寺瑞来(階上)



## 男子ダブルス

2回戦敗退  
S3 伊東隼琉(唐桑)/K3 小山遼人(唐桑)  
K3 小野寺俊介(新月)/K3 伊藤大樹(唐桑)  
S3 軍司冬真(唐桑)/S3 吉田銀士(唐桑)  
K2 小松倅也(松岩)/K2 菊田嵩人(松岩)  
J2 鈴木大翔(気仙沼)/J1 三浦成輝(階上)

## 女子ダブルス

2回戦敗退  
S3 畠山知夏(松岩)/S2 小野寺瑞来(階上)

・男子団体 2回戦敗退(伊東・小野寺・軍司・小山・伊藤)

## バドミントン部

・男子ダブルス  
2回戦敗退  
S3 熊谷洋志(大谷)/J3 齊藤愛大(階上)

## 女子シングルス

2回戦敗退  
S3 齊藤帆花(松岩)、S2 木戸浦姫菜(気仙沼)

・男子団体 2回戦敗退

## 柔道部

・男子個人戦  
2回戦進出 90kg級 J3 鈴木朔弥(階上)

## ラグビー部

合同チーム  
(仙台高専名取・宮城水産・石巻・古川工業・気仙沼向洋)  
対 仙台高校(12-15 前半7-10、後半5-5)  
K3 渡邊流羽(松岩)

## 男子バレーボール部

初戦敗退 対 塩釜高校(1-2)

J3 中野隆之介(面瀬)、S3 阿部蓮(階上)、佐藤寿俊(面瀬)  
K3 菊田智祐(新月)、木村颯真(条南)、齋藤和由(面瀬)、吉田瑛仁(鹿折)

## 女子バレーボール部

初戦敗退 対 聖ウルスラ高校(0-2)

選手(1、2年生)  
マネージャーS3佐藤舞(津谷)

## 男子バスケットボール部

初戦敗退 対 仙台第二高校(34-68)

J3 小野寺輝(階上)、藤田星雅(面瀬)、白井陽生(面瀬)、千葉隆平(松岩)  
S3 田中悠斗(気仙沼)

## 女子バスケットボール部

初戦敗退 対 泉館山高校(48-51)

S3 菊田花純(松岩)、柏木陽菜(唐桑)  
マネージャーS3川原妃南(気仙沼)、千葉乙羽(面瀬)、前田こころ(面瀬)

●硬式野球部● 第105回全国高等学校野球選手権宮城大会  
1回戦 対 古川高校(0-7)

J3 阿部波斗(歌津)、阿部凌篤(松岩)、稲垣輝斗(松岩)  
小野寺希龍(階上)、小山和希(松岩)、軍司朱廉(松岩)  
小松千洋(階上)、近藤伍哉(志津川)、金野麗央(歌津)  
S3 小野寺健人(面瀬)  
K3 最知大夢(歌津)、菅原龍之介(津谷)



# 向洋通信

7月1日と2日に、「第18回本吉支部総合文化祭」が気仙沼市はまなすホールと本吉公民館で行われました。本校からは、ハイテク部、写真部、軽音楽部、VFCが参加しました。



## 第29回宮城県高等学校 対抗バンド合戦(県大会)



7月16日に行われた大会で、みごと3位入賞を果たしました。(37校中)

演奏曲は、リーダーの昆野成来くんが作詞作曲したオリジナル曲!

### メンバー

- K3 昆野成来(新月) ギター
- J3 熊谷椿(新月) ドラム
- K3 昆野羽来(新月) ベース
- K3 菊田康太郎(松岩) ヴォーカル、ギター
- S3 菊田嗣実(階上) キーボード

**出場決定!!!**  
8/8 in 仙台 PIT  
High School Premium Live

## VFCの活動報告

VFCはボランティア活動を行う部活です。

花の道45植栽作業、地域のイベントやお祭りの手伝いなどを行いました。



## 6・7月に行われた検定・講習

- 6月24日 ガス溶接技能検定
- 6月25日 全商簿記実務検定
- 6月30日 アーク溶接学科講習
- 7月 2日 全商ビジネス文書検定
- 7月 7日 アーク溶接実技講習
- 7月10,11日 3級海技士(航海)試験
- 7月14,15日 第二級陸上無線技士試験
- 7月15日 危険物取扱者試験
- 7月22日 技能検定実技試験(旋盤・電子)

# 2023 体育祭 ～君とつながるバトン～

## 球技種目

ドッチボール、ソフトバレー、バドミントン  
バスケ(3on3)、卓球、フットサル

6月22日：球技種目

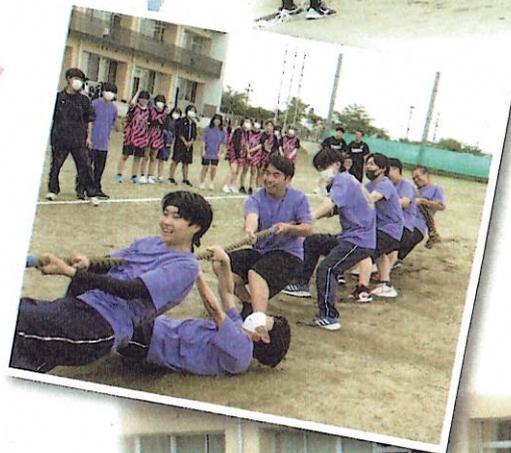
6月23日：運動会種目

総合順位



## 運動会種目

大縄跳び、玉入れ、綱引き、徒競走、障害物競走、  
借り物(人)競争、選抜リレー、科対抗リレー



J1



ク ラ ス 写 真

J : 情報海洋科  
S : 産業経済科  
K : 機械技術科

S1



K1



J2



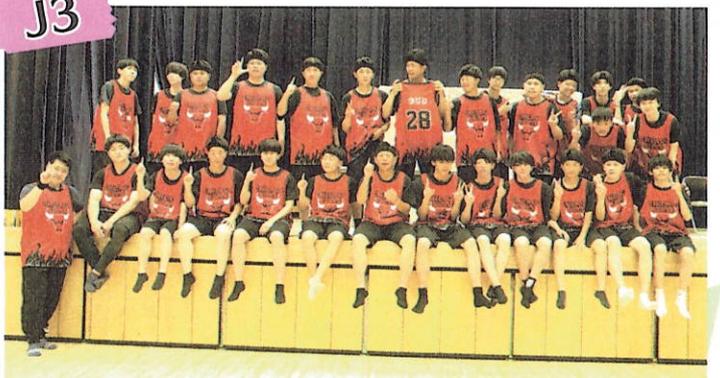
S2



K2



J3



S3



K3



令和5年度  
10月4日

# 出港式

情報海洋科在校生、保護者、学校関係者が見守るなか、挙行されました。情報海洋科海洋類型2年生14名と専攻科漁業科1年生6名が、長期航海に向けて気仙沼港を出港しました。45日間の実習を得て、大きく成長し元気に帰ってくることを待ち遠しく思います。



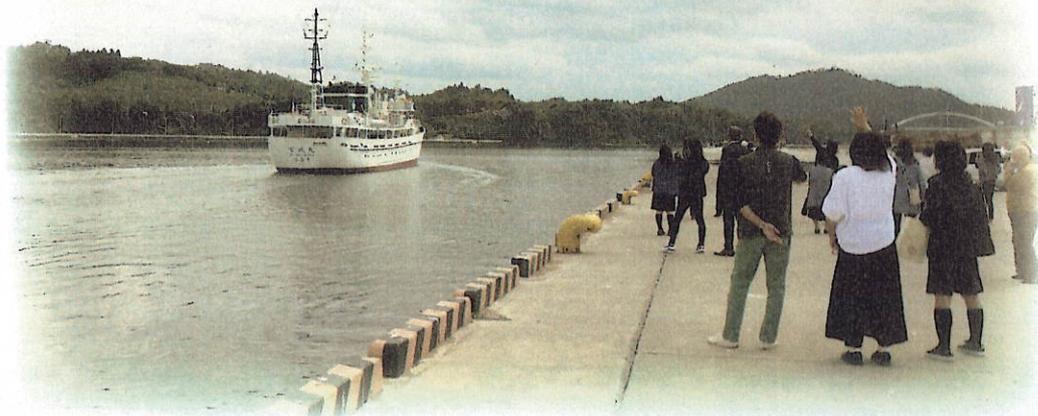
実習生代表の挨拶  
伊藤心晴さん





宮城県教育委員会 海洋総合実習船『宮城丸』の概要

- 【総トン数】 699トン
- 【全長】 64.90メートル
- 【深さ(型)】 6.40メートル
- 【幅(型)】 10.10メートル
- 【国際総トン数】 999トン
- 【最大速力】 15.18ノット
- 【航海速力】 12ノット
- 【船長】 日野 浩之
- 【乗組員】 23人
- 【最大搭載人員】 75人



# 東北地区高等学校 PTA 連合会福島大会開催

令和5年度7月7日（金）、パルセいいざか（福島市飯坂温泉観光会館）を会場に、第72回東北地区高等学校 PTA 連合会福島大会が開催されました。昨年度令和4年の盛岡大会に続くリアル開催となりました。本校からは、PTA 村上真人会長、学校長、事務局長が参加しました。

また、村上真人会長はパネリストとして参加し、「未来へ紡ぐ子どもへの親心～東日本大震災、コロナ禍の PTA 活動を通して～」というテーマで発表を行いました。震災後、コロナ禍の活動を整理し、これからの活動を展望して、「こんな時だからこそ PTA 活動が大切」という想いを大切に、親からのエールとなることを願って PTA 活動を継続して行きたいという思いを語っていただきました。

第72回 東北地区高等学校PTA連合会  
**福島大会 開催要項**

令和5年7月6日(木)・7日(金)  
パルセいいざか（福島市飯坂温泉観光会館）  
ホテル福島グリーンパレス

届けよう、エール  
未来を切り拓く子どもたちへ

主催 東北地区高等学校PTA連合会  
共催 一般社団法人全国高等学校PTA連合会  
後援 福島県教育委員会、福島県教育会、福島県高等学校協会  
協賛 福島県教育委員会、福島県高等学校協会  
主賓 福島県高等学校PTA連合会

**東北地区大会福島大会開催**  
「届けよう、エール」～未来を切り拓く子どもたちへ～

令和5年7月7日(金)、パルセいいざかが福島市飯坂温泉観光会館を会場に、第72回東北地区高等学校PTA連合会福島大会が開催されました。昨年度令和4年の盛岡大会に続くリアル開催となりました。本校からは、PTA 村上真人会長、学校長、事務局長が参加しました。

また、村上真人会長はパネリストとして参加し、「未来へ紡ぐ子どもへの親心～東日本大震災、コロナ禍の PTA 活動を通して～」というテーマで発表を行いました。震災後、コロナ禍の活動を整理し、これからの活動を展望して、「こんな時だからこそ PTA 活動が大切」という想いを大切に、親からのエールとなることを願って PTA 活動を継続して行きたいという思いを語っていただきました。

東北地区高等学校PTA連合会が主催する東北地区高等学校PTA連合会福島大会は、各校PTA代表が一堂に集い、各校PTAの活動報告や、各校PTAの課題や要望を話し合う機会となります。また、各校PTAの代表が一堂に集い、各校PTAの活動報告や、各校PTAの課題や要望を話し合う機会となります。

東北地区高等学校PTA連合会が主催する東北地区高等学校PTA連合会福島大会は、各校PTA代表が一堂に集い、各校PTAの活動報告や、各校PTAの課題や要望を話し合う機会となります。また、各校PTAの代表が一堂に集い、各校PTAの活動報告や、各校PTAの課題や要望を話し合う機会となります。

**特別ゲスト 講演 一 東北地区代表**

高橋 真 (宮城県)	佐々木 和 (東北高)
武田 昌広 (東北高)	

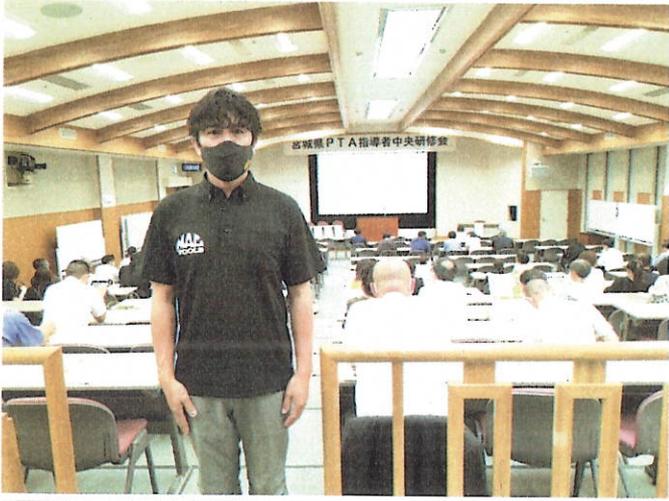
**近隣PTA 共催**

東北地区優秀校に気仙沼高・仙台商業高  
東北地区優秀校コンクール結果  
宮城県立気仙沼高、仙台商業高  
宮城県立気仙沼高、仙台商業高  
宮城県立気仙沼高、仙台商業高



# 「子供たちの笑顔あふれる未来を目指して…」 ～ウェルビーイングを高めるコミュニケーション～

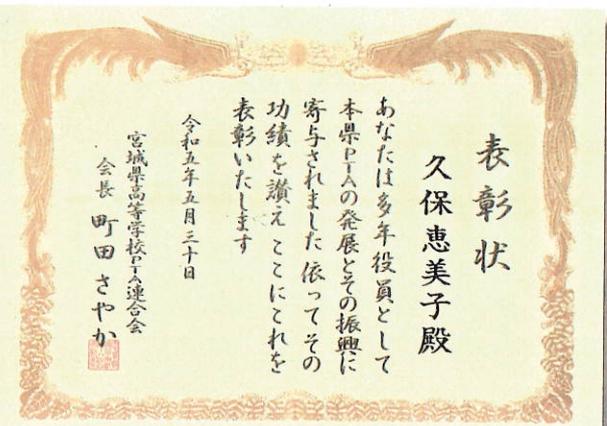
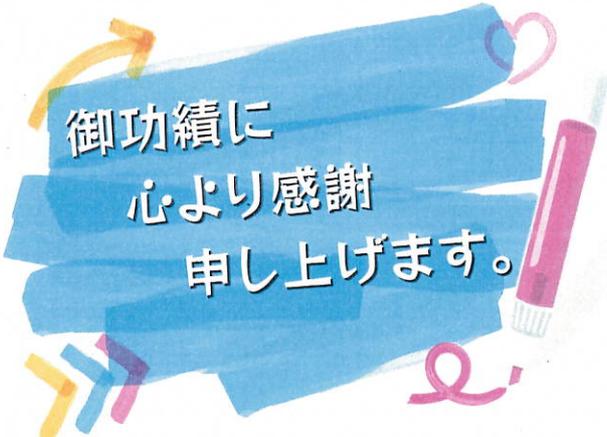
7月24日富谷市東北自治総合研修センターで行われました。本校からはPTA会長、事務局長が参加しました。



令和5年度宮城県PTA指導者中央研修会実施要綱

テーマ	『子供たちの笑顔あふれる未来を目指して…』 ～ウェルビーイング(Well-being)を高めるコミュニケーション～
1 目的	PTA活動推進の中心的役割を果たしている県内各地の指導者が、児童生徒の健全育成を図る上での諸問題について研究協議し、指導者としての資質の向上を図る。
2 主催	宮城県教育委員会
3 共催	宮城県PTA連合会 宮城県高等学校PTA連合会 宮城県特別支援学校PTA等連絡協議会
4 期日	令和5年7月24日(月)
5 会場	富谷市 東北自治総合研修センター 講堂 所在地 宮城県富谷市成田二丁目22-1 公益財団法人 東北自治研研所
6 参加対象	幼稚園、小・中学校、高等学校及び特別支援学校のPTA役員、教職員等150人
7 日程及び研修内容	(1) 13:00～13:30 懇  付 (2) 13:30～13:40 開  会 行 事 (3) 13:45～15:15 講  義  演
演 題	『笑顔あふれる未来を目指して…』 ～ウェルビーイング(Well-being)を高める親子の対話～
講 師	コーチング研修会社ドリームフィールド ビジネスコーチ (一財) 日本人間関係学会 会長 理事  鈴木  潤  氏
(4) 15:15～15:30 懇  話  会 (5) 15:30～15:40 閉  会 行 事	
8 その他	(1) 会場に隣接した駐車場がございます。御来場の際は、係員の指示に従って駐車願います。 (2) 御不明な点は、宮城県教育庁生涯学習総務協働教育部(TEL022-211-3690)まで、お問合わせください。
9 参加申込み	別紙様式に必要事項を記入の上、下記の手順によりお申込みください。 (1) 申込みの取りまとめ ○幼稚園 ー 地区PTA連合会 ー 県生涯学習課 ○小・中学校 ー 地区PTA連合会 ー 県生涯学習課 ○県立学校(中学校、高等学校、特別支援学校) ー 県生涯学習課 ○市立高等学校・宮城教育大学附属校(園)連合会 ー 県生涯学習課
(2) 申込締切	令和5年7月6日(木) *定員を超えれば、人数を調整(個別のバランス等を考慮)させていただきます。予めご了承ください。

## 宮城県高等学校PTA連合会表彰



# 第72回全国高等学校PTA連合会2023宮城大会

8月24日～25日の2日間全国大会が開催されました。



8月23日大会運営に向けた事前準備が行われました。多くの方にご協力いただきました。



事前準備の様子



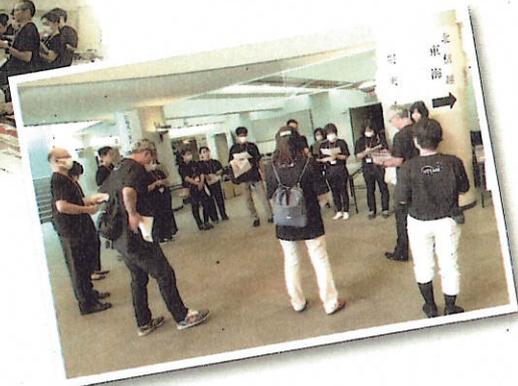
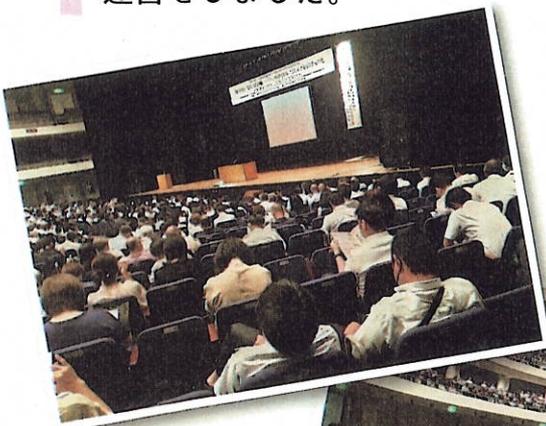
8月24日 第5分科会運営 仙台サンプラザホール

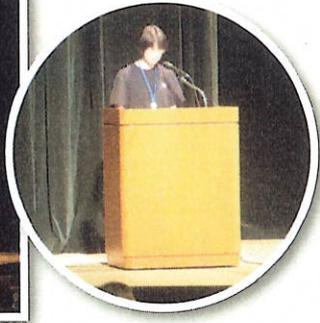
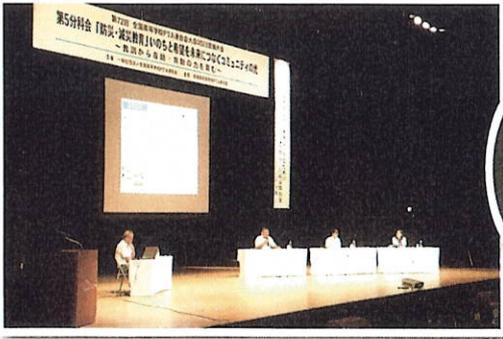
## 第5分科会「防災・減災教育」

「いのちと希望を未来につなぐコミュニティの光」～教訓から自助・共助の力を育む～

本校は県北支部事務局として運営をしました。

第72回 全国高等学校PTA連合会大会2023宮城大会  
**第5分科会「防災・減災教育」いのちと希望を未来につなぐコミュニティの光**  
 ～教訓から自助・共助の力を育む～  
 主催：一般社団法人全国高等学校PTA連合会 主幹：宮城県高等学校PTA連合会





司会を三浦玲子さん、パネリストとして工藤恵李さんが意見交換を行いました。

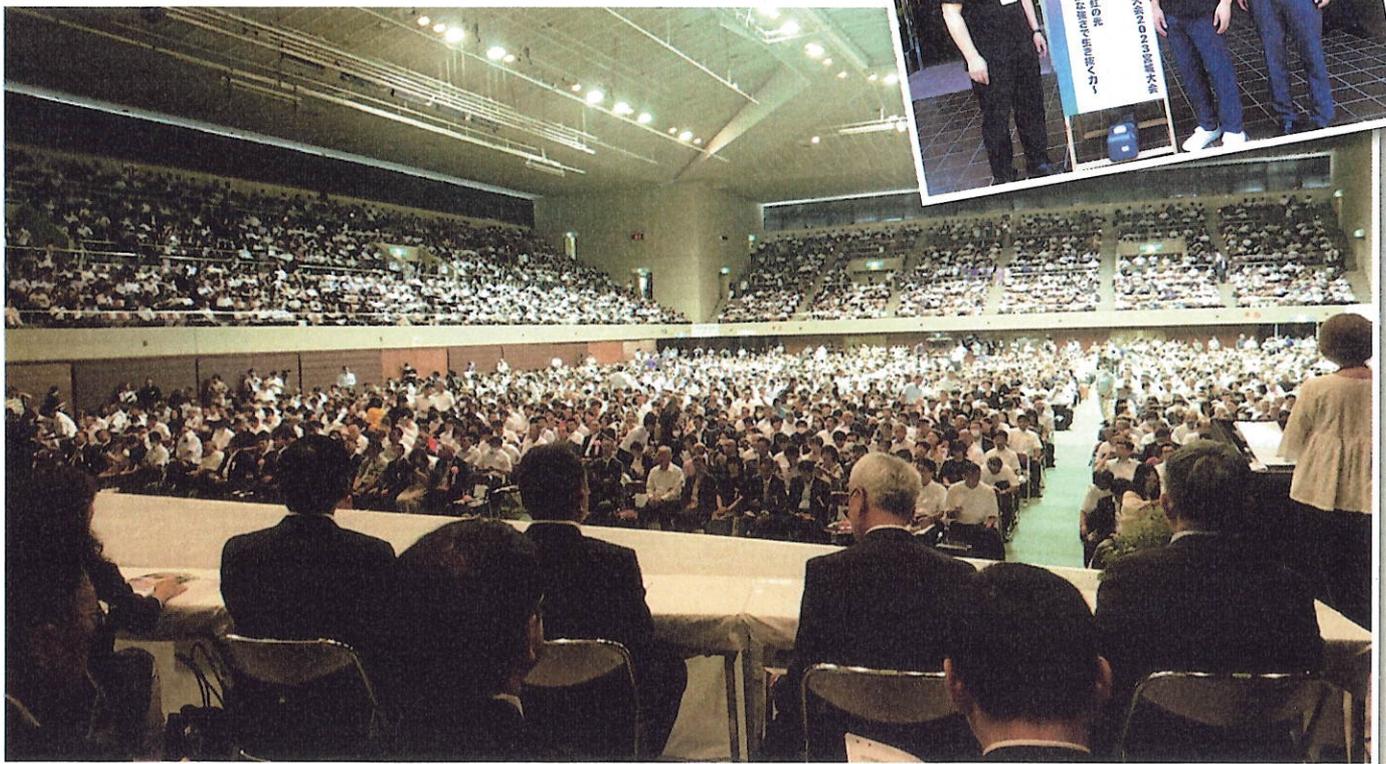
8月25日 全体会 カメイアリーナ（仙台市体育館）



本校が第72回全国大会会長表彰を受けました。



全体会には PTA 会長、教頭、事務局長が参加されました。



# 2023年PTA山柳

毎日の夕飯だけが 生きがいさ

乾パン

根シヨウガの 皮を剥いたり 刻んだり

紅シヨウガ

向洋生 いつも元気で かわいいね

地域見守り隊

気づいたら 高級品だよ さんま缶

工場長

安全に 帰ってくるまで 心配さ

過保護ママ

本日も 無事に帰宅さ 心配ないさ

息子

学生の 流行の言葉は ひき肉です

鶏ひき肉

永遠に 光り輝け 向洋高校

OB

脱コロナ さよならマスクで 良い笑顔

COVID-19

放課後の 校舎に響く 笑い声

TOKIO

## PTA調査広報委員会

※( )内は支部名

委員長

齋藤 貫仁(新月)

委員

熊谷 茂門(本吉)

小松 友美(大島鹿折)

菊田 由衣(大島鹿折)

鈴木 多恵(気仙沼)

佐藤 美香(階上)

阿部 留美(階上)

熊谷 美也(面瀬)

稲垣 美奈(松岩)

事務局

伊比 卓夫

長田 梨菜

## 編集後記

PTA会報「こうようNo.44」は  
いかがでしたか。今年度は、生徒・  
保護者・先生方も見てみたくなる  
ような会報誌を目指して編集しま  
した。皆さんに楽しんでいただ  
ければ幸いです。

委員会を開くことが難しい状況  
の中、原稿・写真提供などに快  
くご協力頂いた皆様に、心より感謝  
申し上げます。

この会報を通して、向洋高校の  
良さを伝えられればと思います。  
次回号もどうぞご期待ください。